



“帯鋸洗浄防錆剤 OB-1 “—自社開発品—

製材工場の帯鋸洗浄防錆剤に開発しました

1. 本製品は、水溶性の洗浄兼防錆剤です。
2. 灯油に比べ、消防法・P R T R法に非該当です。
3. 経済的で、作業環境の改善に貢献します。
4. 使用方法：水で2.5%～5%に希釈してご使用下さい。

荷姿:18kg (1斗缶)



「LOYAL物語」2

「オングストローム」聞きなれない言葉ですよね。実は、スウェーデンの物理学者の名にちなんで付けられたとってもとっても小さな単位のことなんです。

一オングストロームは、一ナノメートルといっても想像が付きません。多分、先日ノーベル賞を受賞された大村先生が研究される微生物の世界の単位なのかと想っています。

わたしがこの言葉を知ったのは、一九七一年に東京の第一ホテルで開催された住鋳潤滑剤(株)の研修会のことでした。

このとき、社長に就任されたばかりの中佐内氏の講義の中にあった言葉です。

『二硫化モリブデンは、五〇オングストロームまで砕かれてもその潤滑性能は変わらない』と、明言されていました。

二硫化モリブデンは、モース硬度一の柔らかさで蠟のように滑り、四〇〇度の高温にも耐えられ

『オングストローム』

る貴重な金属です。

三日間の研修会の最後に

『君たちは、立派な知識を身に付けた営業マンなのだから、胸を張って堂々と販売しなさい』と、話してくれた言葉を思い出します。



東北からは、同県の福島市から参加された東部ケミカルの星社長さん、青森県八戸市からは八戸重工商事の故三浦社長さんと西浦さんのお二人でした。

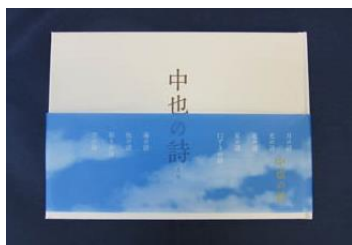
東北人のよしみで、講義が終わると一室に集まりお酒を酌み交わしながら将来の展望やお国自慢など話したものです。

八戸で潤滑油の会議があったときは、三浦社長さんのお誘いを受け酒処“えんぶり”で鯨のルイベをご馳走になった。

『こりやうめえ、浜っ子だけどこんな刺身食ったどつきね』

三浦さんのしてやったりといった柔和な笑顔が懐かしく思い出されます。ありがとうございました。小さな企業でもいい、立派に正々堂々と歩んでいければ。

☆ あとがき ☆



先月、山口市の湯田温泉に行く機会がありました。そこで見つけたのが中原中也記念館でした。彼はわたしの大好きな詩人のひとりです。

『汚れつちまつた悲しみに今日も小雪の降りかかる 汚れつちまつた悲しみに今日も風さへ吹きすぎる・・・』中学時代に覚えた詩は忘れないもんですね。この詩集を妻が買ってくれました。ありがとう、嬉しいね。